



# WAVE

60

埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会

2016年4月

## Contents

- 2, 3 「中間支援組織」の充実で  
非営利・協同を広げよう
- 
- 4 私たち、ワーカーズで働いています！

# あなたは世界を導く希望の星

富沢賢治

協同総合研究所顧問、一橋大学名誉教授



富沢賢治さんは、社会的経済、非営利・協同のテーマの研究での第一人者です。今回ワーカーズ・コレクティブ運動が担う社会的意義について寄稿していただきました。

富沢賢治氏 政治経済学者。『社会的経済セクターの分析-民間非営利組織の理論と実践』岩波書店他著書多数

## 協同組合の役割

ワーカーズ・コレクティブは、多くの国でワーカーズ協同組合と呼ばれているところから分かるように、協同組合として活動しています。

協同組合運動の古典ともなっている国際協同組合同盟『西暦2000年における協同組合一レードロー報告』(1980年)は、協同組合が地域に果たすべき役割について、つぎのように述べています。

協同組合は、「人と人を結びつけ、孤立社会をコミュニティに転換させるための社会的接着剤となりうる。」「協同組合の偉大な目的」は、地域社会において、「多様な協同組合が、人びとがもっている資源を見出し、それを活用し、生活上の問題を解決するのに貢献することである。

ワーカーズ運動は、このような協同組合運動の最先端を走っています。

重要なことは、このような運動に対する評価が国際的に高まってきていることです。

## 人類史上最大の問題を解決するために

2000年に国連は、国際社会がめざすべき目標を「ミレニアム宣言」として発表し、「極度の貧困と飢餓の撲滅」を「ミレニアム開発目標」の第1目標としました。

「極度の貧困と飢餓の撲滅」という人類史上

最大の問題を解決するために国連が重視したのは、協同組合などの、地域社会に根ざす住民の自主的な共益組織でした。貧困問題を解決するためには、大企業に依拠する経済成長だけでなく、地域社会に根ざす住民組織の発展が不可欠だと認識したのです。

そのため国連総会は2001年に「社会開発における協同組合」という決議を採択し、「社会開発目標の達成、特に貧困の撲滅と雇用の創出、社会的包摶の促進のために協同組合の可能性を開発」するよう、各国政府に求めました。

## 社会の均衡を支えるものとして

2002年にはILO(国際労働機関)の第90回総会が「協同組合の振興に関する勧告」(6月20日)を決議し、つぎのように述べました。「地域社会の社会的・経済的ニーズにこたえるために、協同組合を含む独自の経済セクターを確立し拡大させることが必要である。」「均衡のとれた社会は、政府セクターと営利企業セクターだけでなく、協同組合、共済団体などを含む社会的セクターを必要とする。そのため、政府は、協同組合を支援するための政策と法的枠組みを提供すべきである。」

## さらに高まる評価

協同組合に関する国連の評価は、その後もさらに高まり、2009年の国連総会決議「社会開発における協同組合」は、2012年を国際協同組合年と宣言するに至りました。

このように世界の人びとは、協同組合運動に大きな期待をかけています。いつのまにか、あなたは世界を導く希望の星になっているのです。



# 「中間支援組織」の充実で非営利・協同を広げよう

NPO法人だって中間支援機能があつて増えた

1998年施行された特定非営利活動促進法（NPO法人）は非営利で公共性のある事業をおこなう団体が取得できる法人制度として施行されました。

国は、施行当初から特定非営利活動を促進する中間支援機関を全国に設立し、特定非営利活動の促進業務を委託しました。20年近くたった今、この甲斐あってかNPO法人は全国に50,000団体近くに増えています。「新しい公共」として行政とNPOとの協働は多くみられるようになります、特に福祉分野では、行政サービスや企業が行うサービスを補う第3のセクターとして期待されてきています。

法律が制定されたころは設立のための支援が中間支援組織の主な役割でしたが、今では行政との協働の推進、NPOとNPOを結び、コーディネートし事業の拡大への役割もはたしています。

こうした中間支援組織の役割は、競争原理の社会から生み出される格差、差別、不安定といった社会のひずみを埋める役割を担う事業所を支援し、社会の安定化を図り、健全な社会を創る役割を持っていきます。

## 手を携えてワーカーズ・コレクティブの 中間支援組織の充実を！

一方、ワーカーズ・コレクティブは法制度がまだなく、働く人の協同組合を促進する機関も国が設置するものはこの日本にはありません。

全国に散らばるワーカーズ・コレクティブは都道府県ごとに連合組織を形成し加入する団体が資金を出し合い、助け合い、新しいワーカーズを増やし、事業の健全化を支援し、法律の整備を求めて活動しています。

近年、雇用の現場は厳しさを増しています。働く意味が薄れがちな時代に、非営利で地域に必要なものやサービスを提供するワーカーズ・コレクティブは働く目的、成果が感じられる働き方です。また雇われて働くことから、自分たちで必要な事業を生み出し、地域を元気にし、人々の暮らしを豊かにする働き方は、様々な分野で期待されつつあります。営利企業で働き続けてきて、疲れてしまった人など、ワーカーズ・コレクティブの働き方に关心を示す人は増えています。

最初の設立から30年、そろそろ協同組合陣営が手を携えてワーカーズ・コレクティブを増やすための機関、中間支援機能を作っていくものでしょうか？

企業とワーカーズ、行政とワーカーズ、協同組合とワーカーズ・コレクティブ、多様な連携で非営利・協同の分野を広げるための機関、中間支援組織の充実が進めば、もっとワーカーズが増え、地域社会も元気になるはずです。

事務局長 浅草秀子

## 力を合わせて、できることいろいろ



お申し込みはFAXで  
048(844)0221



起業相談会を受けて準備中！

市民の手づくりうみん館  
「きらきら」 加須市

住んでいる誰もが  
安心して暮らせるまちづくりを目指します

生協の活動で出逢った同じ思いを持つ仲間が集まり「ワーカーズ・コレクティブ準備会」を立ち上げました。仕事の目的は何か？具体的にどんな内容で収入を得ていくのか？働く上のルールは？必要な資格は？出資金はどうする？等々、ひとつひとつみんなで確認しながら準備を進めています。同時に私たちが考えている「誰もが気軽に集えるような地域の拠点創り」への熱い思いを地域企業の方たちに丁寧に説明して歩いています。少しづつですが、理解と協力を示して下さる会社が増えてきました。なかなか思うように進まず不安な時もありますが、起業するために足りない知識は「埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会事務局」の方が分かり易く指導してくれます。生活クラブ生協にもチラシ配布など協力をいただいています。ひとりでは出来なかつことが、みんなと一緒に叶えられる気がしてきました。事業開始実現に向けてワクワクした気持ちで、今とても楽しいです。今秋には本格的にスタート出来るようみんなで呼吸を合わせてがんばっています。



第1回企画 パソコン教室



## 祭りから広がる運動

あつたかマルシェ 2/21志木市  
ワーカーズの働き方を発信



連合会の1つの機関会議が実行委員会を務めた「祭り」あつたかマルシェでは、ワーカーズの手作り品や惣菜の販売と合わせて、求人コーナーを設けて働き方をアピールしました。雇われずに主体的に働くことのできる「もう一つの」働き方に対して、興味を持ってくれる方が必ずいます。

今後も経験・知識を中間支援組織で蓄積して、情報発信のやり方などを工夫していくことが大切です。

連合会ってなんで必要？

点と点を結び、助け合い、事業を広げるために

埼玉の地にワーカーズ・コレクティブが誕生したのは30年ほど前。生協からの委託業務を行う事業所が第1号でした。

当時、まだそれほど多くはないワーカーズ・コレクティブは様々な困難にぶつかりました。自分たちで資金を出し合い、自分たちで働き方を決める私たちの働き方は、日本にはまだ規定する法律もなければ事例も少ないので問題解決の道も見出しつづいたものでした。

コンサルタントに相談してもどこか違うし、一般の会社を標準に考えてそれも違う。ワーカーズはワーカーズ同士で、問題を共有し、解決策を見つけていくことが最も必要だと気付くのにそれほど時間は必要ではありませんでした。

まとまれば怖いものなし…法律だってつくれるかも…。賃貸物件の借主との交渉もまとまることで成果を出したい。一つの力は弱いけれど、まとまれば強くなれる、「ワーカーズ・コレクティブここにあり!!」と存在感も大きくなります。

17年前、埼玉にあるワーカーズがまとまり、連合会を形成しました。今日、中間支援機能としてさらに発展が期待されています。

会長 井瀧佐智子

中間支援事務局ワーカーズ「ピアズねっと」

頑張るワーカーズを応援

2014年7月、ピアズネットはワーカーズ運動の中間支援のために設立されました。それまで個人に委託されていた連合会事務局を組織として受託したのです。業務は、運営委員会管理、起業支援、事業支援、共同仕入事務、その他ワーカーズ運動に寄与することなどなど。しかし一番大切なことは、経験、知識を組織として蓄え、次につなげていくことです。そのためのシステム作りも必要です。

ピアズねっとは現在メンバーを募集しています。

ワーカーズ運動の中心といつても過言ではない連合会事務局に参加し、社会の矛盾に目を向け、さまざまな現場で頑張る方たちの姿を見て応援していく経験、してみませんか。

代表 福島せい子

# 私たち、ワーカーズで働いています！



ワーカーズ・コレクティブで働く人々は、新人やベテラン、それぞれの立場で仕事に、社会に向き合っています。

## 厳しさの後の充実感がたまらない

3年前から受けている幼稚園給食の、全体給食の日は朝4時から仕事が始まる。朝寝坊の私にはショッピリ辛い。でも窓の外が明るくなってきて真っ青な空が朝焼けに染まるのを見ると訳もなくワクワクして元気が湧いてくる。限られた時間の中、少人数で大量の調理を仕上げるには手順と要領の良さがもとめられる。慣れないうちは、前の晩一から十まで紙に書いて覚えこんだ。

けれどお弁当を開けた時の子供たちの笑顔や驚きの様子を思い浮かべると大変さも吹っ飛んでしまう。しかしその笑顔を得るためにには時間をたっぷり使うしかない。だって、前日の仕込は何時になろうが終わるまでやらないと帰れないし、決められた時間に間に合わせる為にはどんなに早くだろうが、仕事を始めなくてはならない。多分それを支えて来たのはやっぱり食に対する思いがあったからだと思う。農薬を使わない野菜を使い、添加物の無い調味料で味を出し、素材を生かした美味しさを味わってもらいたい。そして、小さい子供たちには本物の身体作りをしてあげたい。迷いながらの10年だったが最近になって幼稚園からこんなメッセージが届いた。子供が家に帰って「今日、ニンジンが食べられたよ」って自慢気に話したとお母さんが喜んでいた、と。食事の指導の中で身体に良い物を食べられるようになる事を目指していた幼稚園に『美味しい料理』にして提供出来たと思うと嬉しくてたまらない。



丈夫な身体のおかげでお休みには山にも出かける。厳しさと裏腹の充実感は相通じるものがあるようで、どちらもやめられないでいる。

企業組合ワーカーズ・コレクティブキッチン味蓄  
昆野雅代

## 楽しく、びっくりな職場です

私は、生協の配送などを担うワーカーズの「SOU」で働き始めまだ1年もたたない新人です。それも今のところ週1回のみの出勤です。1才と2才の子供達を実家に預けて試しに働き始めました。夫の両親は週1回のみで働かせてくれるところがあるのかと心配していましたが、「SOU」の仲間には快く（？）受け入れてもらっています。



最初は生協のこともワーカーズもわからず誤配や組合員への対応がうまくできず散々でした。でも久しぶりに働いて少しずつ「社会で働く充実感」を得ることができ普段の生活からも離れられ、毎週楽しみになっています。年齢層が幅広く様々な世代の方と一緒に働くことは楽しく、会議などで自分の意見を言える場があるのは驚きました。いろいろな人の意見を皆が聞き、話し合い、それで運営されていること…びっくりでした。（そのため会議が長くなってしまうのがちょっと困ってしまいますが？！）

それに子どもの体調が突然悪くなった時もメンバーのだれかがシフトを代わって出てくれることに感謝もしています。そんな場で働けてうれしいですし今、私がしてもらっていることをもっと働けるようになっていつか返していきたいと思っています。

ワーカーズ・コレクティブ SOU企業組合 早川珠紀

埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会 情報誌 WAVE60  
〒336-0031 さいたま市南区鹿手袋1-5-3 ひゅうまんポスト2F

電話/FAX 048-844-0221

E-mail saitama.waakore@gmail.com

<http://saitama-workers.com/>

編集制作 ワーカーズ・コレクティブ ピアズねっと  
1部 ¥100